

令和3年度

笑顔プロジェクト

共同宣言

「なくそういじめ 咲かせよう笑顔の花  
思いやりの種を育てよう」

ひたちなか市立

那珂湊第二小学校

○児童の実態

本校は、明るく活発な児童が多く、ほとんどの児童が業間休みや昼休みは外で元気に遊ぶ姿が見られる。また、異学年交流も盛んで、高学年は低学年の面倒をよく見ながら鬼ごっこ等を一緒に楽しんでいる。

毎月の学校生活アンケートでは、「悪口」や「陰口」、「叩かれた」などの意見もあり、児童同士のトラブルも数件起きている。また、あいさつも学年が上がるにつれて進んで行えなくなっていたり、声が小さくなっていたり課題がある。

○ 令和3年度

本校のいじめ防止のためのスローガン  
「その言葉 本当にいいの？ 考えて！」

【取組事例④】「たてわり班遊び」

毎月1回、たてわり班に分かれて遊んだ。上級生が下級生にルールを教えながら楽しく活動することができた。また、11月には、たてわり班対抗の全校ドッジボール大会が開かれた。



【取組事例⑤】

「花いっぱい活動」

春と秋の2回、学年の花壇に、苗を植えて育てている。きれいな花がたくさん咲くと児童の顔も笑顔になった。



【取組事例⑥】

「ありがとうメッセージ」

在校生から卒業生へ、卒業生から在校生へ感謝の言葉をメッセージカードに書いて掲示した。



【取組事例①】

「朝のあいさつボランティア」

5・6年生のボランティアの児童を中心に、朝のあいさつ運動を行った。



始めはなかなか声が出なかった児童も、だんだんと目を合わせながら大きな声であいさつができるようになってきた。

【取組事例②】

「いじめの防止のためのスローガン決め」

全校児童が「いじめをなくそう」「いじめは許さない」という気持ちを、スローガンに表現した。さらに、各クラスの代表作品の中から、学校代表を計画委員会で選出し、昇降口に掲示した。



←各クラスの代表作品

一人一人が考えた  
スローガン →

【取組事例③】

「いじめの防止のための動画作成」

計画委員会では、身近にあるいじめについて、「あなたならどうする？」と問いかける動画を作成した。



○ 成果

・児童一人一人が自分事として活動することで、「いじめをなくそう」「人には優しくしよう」「感謝の気持ちを伝えよう」という意識を高めることができた。

○ 来年度に向けて

・休校がたびたび入り、児童が主体的にPDCA（計画・実行・評価・改善）を行っていく時間があまり取れなかった。限られた時間で、よりよい取り組みができるよう努力していきたい。